

MS中継配線に 切れ目を入れてから セルを接続する

昨年、筐体上部の天井の網状部分からセルを挿入するという手口をお伝えしたエンターライズ「モンスターハンター月下雷鳴」ですが、ゴールデンウィークの前後くらいから中部地方から関西地方を中心に新たな手口でのセルゴト被害が多発しているとの情報が入っております。

その手口は、筐体左側面にゲタ

を挿入して強引に隙間を広げ、その隙間からセルを挿入してサブハーネスやコネクタ部に接触し、そのセルを介して不正コマンド生成器からの偽のレア小役情報等を送信することにより、サブ基板を誤認識及び誤作動させてATの誘発や継続を狙うというものです。

過去のART/ATを狙ったセルゴトと同様の手口ですが、1点だけ違うポイントがあります。それは、筐体左側面に強引に作った隙間からサブハーネス(MS中継配線)自体を引き出して、切り目を入れてからセルを接続している

ようなのです。

器物損壊罪として 被害届を出せば 事件化しやすい

被害に遭った店舗からの情報によると、MS中継配線(主基板とサブ基板を繋ぐ赤・茶の2ピン通信配線)を覆っているビニールチューブごとMS中継配線が切断されていたということがあったそうです。

この時は、MS中継配線を完全に切断してしまったためにゴトは

失敗に終わったようですが、このゴトによる出玉被害は無くともMS中継配線の破損(切断)ということと稼働停止及びハーネスの交換という実被害が発生してしまいました。

実に迷惑な話ですが、このようなケースの場合、器物損壊罪として警察に被害届を出すことをお勧めしております。セルゴトで出玉を出されるケースだと手口の立証に時間が掛かるのと、担当官がゴト手口に詳しくないために被害届を受けてもらえないケースが多く、ゴトによって遊技機や関連機器が壊されたケースの方が被害届の受理がスムーズで事件化がしやすいのです。

天井の網状から セル投入の手口から さらに工夫してきた

これまでのART/ATを狙ったセルゴトは、セルを目的の場所に如何にして送り込むのかということにいろいろと工夫がされておりました。そもそもエンターライズの「モンスターハンター月下雷鳴」に関しては、メーカーが以前

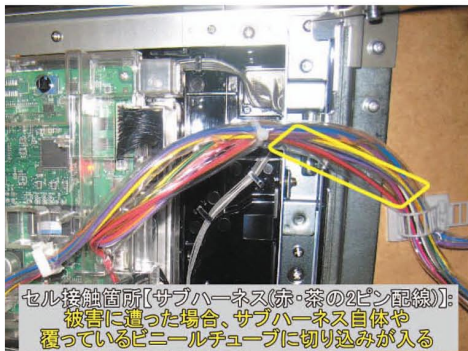
ゴトに勝つ 高石隆一

46

強固な「月下雷鳴」に新手口 サブハーネス自体を引き出す



セル接触箇所
ゲタ(導入板)を噛ませた際や歪みが残る可能性あり



セル接触箇所[サブハーネス(赤・茶の2ピン配線)]:
被害に遭った場合、サブハーネス自体や覆っているビニールチューブに切り込みが入る

の遊技台でのゴト被害発生を受けてゴト対策がとて強化されており、過去のゴト手口では通用しなくなったので、ゴトグループが筐体上部の天井の網状部分からセルを挿入するという工夫をしてきたのですが、今回の手口は「押しダメなら引いてみる!」とでもいう感覚からの工夫なのかもしれません。

狙っているセルが目的の場所に到達しにくいのであれば、狙っている場所を引っ張り出してセルが到達しやすいようにすればいいということなのでしょう。

前号でお伝えしたサミー「蒼天の拳2」のドリルで穴を開けるセルゴトの手口もゴト側の工夫による手荒い悪質な進化ですが、今回

筐体左側面に強引に作った隙間からサブハーネス(MS中継配線)自体を引き出して切り目を入れるという手口も酷いものです。

**筐体左側面に
大きな隙間ができる
無神経な荒っぽさ**

過去の手口より筐体左側面に大きな隙間を作って作業するために、被害に遭った遊技台の蝶番部が歪んでしまい通常時でも筐体左側面に大きな隙間ができたままになってしまおうというとても手荒い悪質さに進化しています。

手口の手荒い悪質な進化に伴い、エンターライズ「モンスターハンター月下雷鳴」において再び被害

が広まるのが予想されますので、当該遊技機を設置のホールにおかれましては、それがバラエティコーナーへの1台のみの設置や低貸コーナーへの設置であっても油断することなく警戒をお願いいたします。

また、ベルコ「スー

パービンゴネオ」においても怪しい噂が入ってきておりますので、噂で終われば問題ないのですが、万が一に備えてこちらの遊技機に関しても警戒をお願いいたします。

**貸メダルの低額化で
持ち出し持ち込み急増
全国的な広がりに**

他店玉の持ち出し・持ち込みゴトで全国行脚して北海道で捕まったゴトグループに関して、昨年何度かこの連載でお伝えしましたが、今年に入って全国的に他店メダルの持ち出し・持ち込みゴトの被害が増加しております。その背景には、2スロ、1スロというように貸メダル料金の低額化が全国的に進んでいることが要因のひとつとして考えられます。

北海道で発生している悪質な他店メダルの持ち出し・持ち込みゴトグループは、今年の1月から全道各地で活発に犯行を繰り返しはじめました。手口は2・5スロなどの低貸しを実施している店舗に行き、二千円分以上のメダルを借りて、その店舗では遊技することなく借りたメダルをそのまま持ち

出します。「持ち出す」と言っておりませんが、借りたものを店外に持ち出して自分が占有するものとしているので、実際には盗み出ししているという窃盗行為になります。

しかし、その盗み出す方法があまりにも大胆過ぎて、このホールスタッフもその犯行には気がつかずに、犯行を目撃したお客様からの通報や閉店後のプラス誤差メダルデータで気がつくという状況です。

**ドル箱を持ったまま
出て行ってしまおう
あまりに大胆なので**

そのあまりにも大胆過ぎる持ち出し方とは、借りたメダルをドル箱に入れて遊技台を移動するふりをしてドル箱を持ったまま店外に出て行き、そのまますぐに車に乗り込み逃走するという方法です。ドル箱を持って店外に出て行く人を不思議に思ったお客様から、ホールスタッフに「箱を持って外に出て行った人がいるよ」と通報があつて、すぐに駐車場に追いかけてみても犯人はいないというのです。このドル箱ごと持ち出すとい

う単純にしてあまりにも大胆な手口は、堂々と実行されると意外と気がつかないものなのです。

いわゆるレジ抜け 堂々と実行するので かえって成功する

この手口は、万引き犯がつかうレジ抜け(カゴ抜け)という大胆な手口に似ています。レジ抜けとは、スーパーなどのお店の買い物カゴに入った商品を、レジを通過したフリをしてそのままレジ以外を通過して盗み出すという手口です。

堂々と実行すると、テレビとか冷蔵庫などの大型家電をも盗み出すことが可能なこのレジ抜けという手口は、出来心でできる犯罪ではなく悪質な窃盗常習犯だからこそ堂々と実行できる大胆な手口です。

最近のスーパーでは、マイバツク制などの導入に伴って会計前と会計後で買い物カゴの色を変えているところも増えているので、レジ抜けによる犯行は以前よりも減っているようです。レジ抜け犯は、堂々と犯行を実行することにより、仮に店員から声をかけられても

「間違えた」と言い通して罪を逃れようとしています。

店外で捕まっても 「間違えた」ととぼけ 逃げ切るケースも

今回のメダル持ち出し犯も、ホールスタッフに店外に出たところで声をかけられたとしたら、おそらく「ボーツとしていた」とか「考えごとをしていて間違えた」などと言いつつ犯行を認めないと思われ、この状態で警察に通報しても立件は難しくなるでしょう。

自己の所持するカバンや服にメダルを隠して店外に出たというのであれば、盗み出すという罪を犯す意思いわゆる「犯意」があると言いつけるのですが、私の過去の万引きGメンの経験から、ドル箱ごと持ち出すという行為が間違えたという理由で「犯意」が感じられないと解釈する担当官に出会う可能性は多分にあります。

持ち出しに関しては、大胆に堂々とドル箱ごとメダルを持ち出すという手口があることをホールスタッフに伝えて警戒を促すことと、連続でメダルを借りた場合に

発報するアラート(※売上注意等の機能があるホールコンであれば設定しておくことをおすすめいたします)。

持ち出しは、1回に2・5スロで二千円分の八百枚くらいの場合が多く、そして、1日に二度、三度と来店して持ち出しを繰り返すケースもあり、閉店後のプラス誤差が四千枚だった店舗もあるので注意をしてください。

20スロで投入・清算 犯行は発覚しない メダルロンダリング

このようにして持ち出されたメダルは、別店舗の20スロコーナーへ持ち込まれます。その持ち込む方法は、20スロコーナーのスロット(主にジャグラーシリーズ)に着席して周りの目を盗んでポケットから他店メダルを取り出し、遊技機に投入と清算を繰り返して、他店メダルを持ち込んだ店舗の自店メダルに換えるというマネーロンダリングならぬメダルロンダリングをしてから交換をするのです。このメダルロンダリングによって、ジェットカウンター前で持ち

込み犯から受け取ったドル箱の中にあるメダルはすべて自店メダルなので、ホールスタッフがジェットカウンターに流す際に他店メダルをチェックしてもその犯行が発覚することはありません。

しかし、持ち込み犯が着席した遊技台のホッパーの中には他店メダルがどっさり入っていて、その後遊技した善良な第三者のお客様の出玉に他店メダルが大量に混じることがあるので、この点には十分に注意が必要で、善良なお客様を他店メダルの持ち込み犯と間違えることのないようにしなければなりません。

ジャグラーの犯行多く 北海道でも被害続出 気付いてない店も

この持ち込み犯の被害に遭った場合は、閉店後に数百枚から千枚程度のマイナス誤差メダルというデータ異常が出る人が多いのですが、メダルロンダリングの際にゴトグループは、カモフラージュのために数ゲーム遊技を行いながら遊技機に投入と清算を繰り返します。ジャグラーシリーズで犯行

を実行するケースが多く、その際に偶然大当りを引くことで持ち込んだメダルよりもジェットカウンターに流したメダルの方が多かったという被害店舗も少なくありません。個人的な愚痴になりますが、悪いことをしている輩のヒキの強さに腹が立ちます！

このような持ち出し・持ち込みを常習的に繰り返しているグループが、今年の1月頃から毎週末（主に土日）になると帯広や札幌などで被害が確認されており、弊社に寄せられた5月までの被害情報だけで持ち込み・持ち出し合わせて23件の被害が確認されております。弊社に寄せられる情報は、氷山の一角であり、場合によっては単なるデータ異常として持ち出し・持ち込みの被害に気がついていない店舗もいっぱいあることを考えると実被害はどれだけあるかわかりません。

主犯格は元従業員 6時間車を走らせ 土、日の札幌へ遠征

しかし、多くの被害店舗から詳細な被害情報や犯行グループの挙

動などの情報を集めて行くうちに見えてきたことが多数あります。被害店舗から頂いた実行犯の顔写真と車のナンバーから、主犯格の男が元ホール従業員であったということが判明しました。しかも、その男はホール従業員として勤務している時に、他店舗にメダルを持ち込んで捕まったことにより働いていたホールをクビになっていったということも判明しました。

この主犯格の男は、札幌から高速道路を利用して車でも6時間かかるエリアに在住しており、平日には地元のホールに悪さをせずに遊技目的で普通に来店して、土日になると帯広や札幌などに遠征して他店メダルの持ち出し・持ち込みを繰り返して実行しているのです。わざわざ車で6時間（高速道路を利用した場合）もかけて、札幌まで遠征して悪さをするということは、それだけの労力に見合う見返りがあるということですが、たかが他店メダルの持ち出し・持ち込みゴトなどとバカにはできません。

今回の事案では、ゴトグループの顔や車両ナンバーが判明していることから、すぐに逮捕・立件が

できることと思っていたのですが、この原稿を書いている時点では動きがあったとの情報は入ってきません。次号の原稿には吉報をお知らせしたいところです。

「どの犯罪に該当か」 立件は難しいが かならず被害届を

他店メダルの持ち出し・持ち込みに関して、被害届を出す際に所轄の担当官から言われることは、「どのような犯罪に該当するのか悩む」とのことでした。

持ち出しは、単純に貸しメダルを盗み出したのだから窃盗罪になると主張しても、納得してくれずに被害届を受理してくれなかったケースが過去にありました。担当官によって判断がまちまちの状況に終止符を打つためにも、今回の事案が逮捕・立件する際の良い事例（前例）になることを期待しております。

風営法（第23条）では、「客に玉やメダルを営業所外への持ち出させること」を禁止しておりますが、本来これは自家買いや買い取らせを防ぐためのものとしてある法律

です。しかし、過去には「持ち出されたことを見逃している」ということは、風営法違反している」と担当官の拡大解釈で指摘されたことがあります。メダルを持ち出された店舗は、見逃しているのではないということの意思表示として、大変お手数ではございますが、ぜひ被害届を出すようお願いいたします。

仮に2・5スロから20スロへの持ち込みであれば、確実に元手を8倍にすることが可能です。実に単純で簡単なやり方で誰もが儲けることができるこの手口、全国的にもこの他店メダルの持ち出し・持ち込みが流行しつつあります。今まで面倒なゴトを実施していたグループも、この手口にシフトして来るかもしれません。十分な警戒をお願いします。

■高石隆一 ■たかいしりゅういち

警備会社の指導員、セキユリティー会社を経て2003年、有限会社ジャパンセキユリティーサービスを設立し代表取締役。札幌方面遊技事業協同組合、札幌遊技業協同組合、札幌遊技業支配人会の顧問を務める。また、パチンコ産業のセミナー講師を数多く務める。北海道警察本部の捜査にも協力している。「二期会」が座右の銘。